

世界16カ国

30の映画祭に選出 16の賞を受賞



2011年3月11日 東日本大震災、障害のある人と支援者の物語。

星に語りて

Starry Sky

- 第2回 タゴール国際映画祭 障害問題映画賞
- 第3回 ドリーマニラ国際映画祭 最優秀脚本賞
- 第37回 日本映画復興賞 復興奨励賞
- BEST PICTURE JAPAN HOLLYWOOD 2020
- 第5回 ハンティキヤップ国際映画祭 最優秀俳優賞
- 第20回 五大湖国際映画祭 長編部門最優秀賞
- 第9回 エリー国際映画祭 長編部門最優秀賞
- 第3回 ネオサウス インディペンデント映画祭 最優秀編集賞
- 第2回 シネマキング国際映画祭 奨励賞
- 第2回 チェンビガンフィルムサロンの国際映画祭 奨励賞
- 第2回 アシヨカ国際映画祭 長編部門最優秀賞
- 第6回 プラジリ国際映画祭 アジア長編部門最優秀賞
- 第2回 アシヨカ国際映画祭 最優秀俳優賞
- 第2回 ナワラ国際映画祭 最優秀男性監督賞 4位
- 第4回 ホルト及北国際映画祭 アジア長編部門最優秀賞
- 第3回 ネオサウス インディペンデント映画祭 最優秀美術賞
- 第25回 函館港イルミネーション映画祭
- 第11回 江古田映画祭 / 福島映画祭 2019
- 第9回 クレンフェスト映画祭
- 第3回 ライジングサン国際映画祭
- 第4回 EQUAL 映画祭
- 第7回 ハナマ運河国際映画祭
- 第8回 DEA OPEN AIR 国際映画祭
- 第15回 サンゼルス日本映画祭
- 第6回 カナダインディペンデント映画祭
- 第5回 ボースマン国際映画祭
- 第6回 トロント国際ノリウッド映画祭
- 第2回 オンタリオ国際映画祭
- 第21回 アホリア国際映画祭
- 第7回 サンタクルス国際映画祭
- 第1回 インフェルノ国際映画祭

きょうされん40周年記念映画 松本 勲 監督作品

出演/栗田禎子 螢雪次朗 今谷フトシ 植木紀彦 枝光利雄 菅井 玲 入江崇史 宮川浩明 生島ヒロシ 赤塚真人
 製作統括/西村 直 企画/藤井克徳 脚本/山本おさむ 音楽/小林洋平 プロデューサー/新井英夫
 撮影/鈴木雅也 照明/古橋孝映 録音/西岡正巳 美術/津留啓亮 編集/古賀陽一 スクリプター/山下千鶴
 衣裳/杉本京加 ヘアメイク/清水美穂 ラインプロデューサー/赤間俊秀 助監督/佐藤 吏 制作担当/富田政男
 制作プロダクション/ターゲット 製作/きょうされん (2019年/115分)

2011年3月11日 東日本大震災障がいのある人と支援者の物語



舞台の一つは、岩手県陸前高田市。高台にある共同作業所「おおざり」では、津波の直接的な被害は免れたものの、仲間の一人を失って落胆する利用者たちを、女性所長が励ましながら、障がいのある人が日常を取り戻せるように一歩を踏み出そうとしていた。そんな矢先、多くの避難所をまわっても障がいのある人の姿がほとんど見当たらないという情報が入ってきた。

一方、福島第一原発事故によって非難を余儀なくされた地域の一つ、南相馬市では、避難できずに取り残されている障害のある人の存在を知った共同作業所の代表らが、自らの手で調査に踏み切ろうとしていた。しかし、立ちほだかる障壁があった。それは、個人情報保護法によって開示されない、障がいのある人の情報だった。

これは、東日本大震災を背景に、災害で被災した障がい者と支援者たちの活動を実話をもとに描いたヒューマンドラマである。

<教育懇談会から>

港北区教育懇談会は、1998年から子どもたちの育ちを考え、学び、支える活動をしてきました。近年は区内にあります北綱島特別支援学校の閉校反対運動を、PTAや地元の方と共7年間取り組み、2022年4月1日に元の学校にもどすことができました。あれから2年半、今も約80名の児童生徒が通学しております。ご協力ありがとうございました。

公立学校教科書の採択についても取り組んでいます。来年度中学校社会科では、太平洋戦争賛美の教科書が使用されないことが決まりました。現在、教科書は横浜市一括で教育委員会が決めています。今後は、現場の教員の意見が反映される方法に戻したいと思っています。

映画会は27回目を迎えます。最近では地震の頻発、異常気象による災害の多さが懸念されます。今年は、災害時に障がい者高齢者などを如何に守っていくのかを考えたいと「星に語りて」を上映します。

ぜひご来場ください。

港北区教育懇談会

第27回映画会 (区社会福祉協議会助成事業)

2024年 10/29 (火)

① 10:30~12:30 ② 14:00~16:00

港北公会堂ホール

前売券 大人 500円 (当日券 600円)
こども、学生、障がい・付添いの方 無料

お問合せ・チケット申込み

田中 090-4384-2938 佐藤 090-5314-7603
守屋 Eメール hiiragi0312@outlook.jp
080-6559-0183 fax 045-541-0414

■会場案内

東急東横線 大倉山駅下車 徒歩 7分
〒223-0032
横浜市港北区大豆戸町26-1
港北公会堂 Tel. 045-540-2400

